

各位

平成 26 年 1 月吉日

TNP は日本及びアジアのグローバル企業群と総額 48.6 億円の

『TNP 中小企業・ベンチャー企業成長応援ファンド』を組成

株式会社 TNP パートナーズ（代表取締役社長 呉 雅俊）は、その子会社である株式会社 TNP オンザロードを GP として、『TNP 中小企業・ベンチャー企業成長応援ファンド』の募集を完了し、ファンドの組成規模は 48.6 億円となっております。

日本のモノづくりの技術が生きる市場は、アジアダイナミズムを背景に相変わらず順調に拡大しております。この環境下で中小企業、ベンチャー企業もグローバル化が一層求められる状況となっております。

このファンドの運営方針は、長年にわたって蓄積してきた要素技術を持つ中小企業や、産学連携などをベースとした先端技術を持つベンチャー企業に対して、成長支援のための投資及びハンズオンによる支援を行い、グローバル企業と連携しながら、アジア展開を足掛かりとして、グローバルな市場に打って出られるようにサポートしていきます。

世界中で注目しているイノベーションの 카테고리は情報通信、それにかかわる機器を筆頭に、ライフサイエンス、グリーンテクノロジー等であり、日本にもワールドワイドに評価される技術は沢山存在しています。この技術に注目し、ベンチャー企業との連携を期待するグローバル企業、三星ベンチャー投資株式会社（韓国）、華碩電腦股份有限公司（ASUS）（台湾）、基板メーカーの大徳 GDS 株式会社（韓国）、欣興電子股份有限公司（Unimicron）（台湾）、日本からはオムロン株式会社、ニッタ株式会社、株式会社フジキン、共和証券株式会社、ごうぎんキャピタル株式会社、三京証券株式会社、独立行政法人中小企業基盤整備機構が出資しており、技術力のある中小企業やベンチャー企業をグローバル市場で成長できるよう全面的に支援するフォーメーションを構築しています。

応援対象である中小企業、ベンチャー企業の成長が実現することにより出資企業の事業にも貢献でき、運用益も高いパフォーマンスを実現できる『三方良し』の結果を目指します。

<ファンド概要>

ファンド名称 : 『TNP 中小企業・ベンチャー企業成長応援投資事業有限責任組合』

投資対象企業 : 競争力のある要素技術を持つ中小企業、産学連携等をベースとした先端技術を持つベンチャー企業

投資対象範囲 : 情報通信、ライフサイエンス、グリーンテクノロジー等

ファンド総額 : 48.6 億円

運用期間 : 10 年

問合せ先 : 株式会社 TNP オンザロード

横浜市港北区新横浜 3-6-1 新横浜 SR ビル 電話 045-470-8088 担当 : 原川